

平成29年 9月15日

国土交通省中部地方整備局

木曽川下流河川事務所

 明治改修着工

PR 動画を作成しました。 「河川堤防の耐震対策の効果とは？」 堤防を守る液状化対策

大規模地震の発生に伴って、地盤の液状化が起こり、堤防の沈下が予測されます。木曽川下流河川事務所は、地震後に発生が予想される大規模な津波に対して、河川堤防の沈下を津波想定水位以上にとどめるために「耐震対策工事」を行っています。

しかし、その対策は、地中での工事で、完成後の変化や、その効果も見えにくいことから、工事内容やその効果について広く理解を深めていただくことを目的にPR動画を作成しました。

当事務所HP（以下のアドレス）で公開中ですので、是非ご覧ください。

1. 内 容 : 「河川堤防の耐震対策の効果とは？堤防を守る液状化対策」

2. 公開場所 : 木曽川下流河川事務所ホームページ

http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/jiken_movie/index.html

3. 配布先 : 桑名市政記者クラブ、大垣市政・経済記者クラブ、津島記者会

4. 問合せ先 : 国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所

副所長(事業) 菊池 秀之

河川公園課長 福澤 誠

専門官 丹羽 泰夫

TEL 0594-24-5719

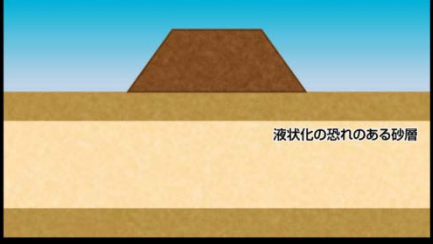

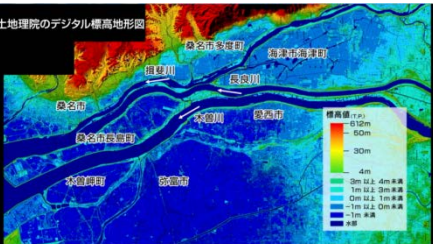
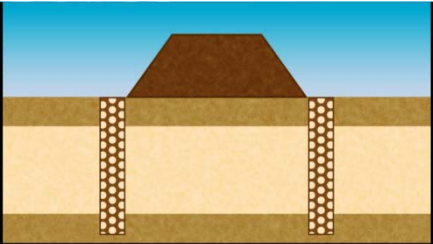
ここを
クリック

国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所
〒511-0002 三重県桑名市大字福島465 TEL: 0594-24-5711(代表) FAX: 0594-21-4061(代表)

河川堤防の耐震対策の効果とは？
～ 堤防を守る液状化対策 ～

映像（静止画）

平成29年9月15日

NO.	映像（静止画）	NO.	映像（静止画）
001	<p>河川堤防の耐震対策の効果とは？ 堤防を守る液状化対策</p>	006	 <p>広範囲かつ長期にわたって浸水し、被害は甚大になることが予測されます。</p>
002	 <p>2011年3月11日 東日本大震災</p>	007	<p>できるだけ被害を最小限とするために 何ができるのでしょうか？</p>
003	 <p>大規模地震に伴う液状化により、河川堤防の沈下や側方流動が発生しました。</p>	008	 <p>液状化のおそれのある砂層の上にある河川堤防については、</p>
004	 <p>木曽三川下流域は、我が国最大の海拔ゼロメートル地帯が広がり、沿線住民の生活は河川堤防によって守られている地域です。</p>	009	 <p>液状化のおそれのある砂層の上にある河川堤防については、</p>
005	 <p>そのため、もし大規模地震によって河川堤防が沈下し、そのあとに大規模な津波が発生すると、</p>	010	 <p>液状化の恐れのある砂層を強固なものとして、堤防の沈下を想定する津波水位よりも下回らないよう耐震工事をすることが有効です。</p>

NO.	映像（静止画）	NO.	映像（静止画）
011	 <p>堤防沈下</p> <p>液状化の恐れのある砂層を強固なものとして、堤防の沈下を想定する津波水位よりも下回らないよう耐震工事をすることが有効です。</p>	016	 <p>「耐震対策の工事」は地中で行われ、目で見ることができないため、</p>
012	<p>それでは、耐震工事の効果を 模型実験で確認してみましょう。</p>	017	 <p>皆さまに、この工事の効果をわかりやすくご理解いただく目的でこの映像を制作しました。</p>
013	 <p>奥の堤防は耐震対策が実施済みで、手前の堤防は耐震対策がなされていないケースをイメージしています。</p>	018	<p>企画・製作・著作 国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所</p> <p>制 作 一般社団法人中部地域づくり協会</p>
014		019	<p>当作品に使われている「液状化現象試験装置（特許第6046291号）」は、一般社団法人中部地域づくり協会が特許を取得しています。</p>
015	 <p>耐震対策を実施した奥の堤防は大きな変化がありませんが、手前の堤防は亀裂が入って、沈下している様子が分かります。</p>		